

第 9 回
市民と市長のタウンミーティング
報 告 書

○期 日 平成 19 年 1 月 20 日

○会 場 桜堤コミュニティセンター

武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。この会は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が会の企画・運営方法について協議し、協働して開催するもので、原則として議会月（3月、6月、9月、12月）を除く年8回開催し、2年間で市内のコミュニティセンターを一巡する予定です。

このたび、桜堤コミュニティセンターで第9回「市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告します。

概 要

1. 日 時 平成19年1月20日(土)
午後1時30分～4時15分
2. 場 所 桜堤コミュニティセンター
3. 主 催 武蔵野市・桜堤コミュニティ協議会
4. 参加者数 79人
5. 主催側出席者 市長 邑上守正
桜堤コミュニティ協議会会長 荒川澄子
企画政策室長 南條和行
防災安全部長 堀井建次
ごみ総合対策課長 渡部敏夫
まちづくり推進課長 恩田秀樹
住宅対策課長 冥賀敏雄
緑化環境センター所長 笠原 篤
6. 司 会 桜堤コミュニティ協議会副会長 木曾郁男
企画政策室市民活動センター所長 笹井 肇
7. 内 容
第1部 「桜堤のまちづくり」をテーマとした意見交換を行った。
第2部 参加者にカードを配り、市政全般に関する意見等を記入していただいた。
そのカードを、第四期長期計画の施策の体系の分野(①健康・福祉、②子ども・教育、③緑・環境・市民生活、④都市基盤、⑤行・財政)に分類して模造紙に貼り出し、分野ごとに意見交換を行った。

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1)開会のあいさつ	1
(2)第1部「桜堤のまちづくり」をテーマとした意見交換(要旨).....	3
1. 住み慣れたまちでいつまでも.....	3
2. 安心・安全なまちをめざして.....	5
3. 子どもを守るために.....	7
4. 快適な住環境を.....	7
(3)第2部 市政全般についての意見交換(要旨).....	11
①健康・福祉.....	11
・市長の発言.....	11
②子ども・教育.....	12
・市長の発言.....	12
・境幼稚園の今後について.....	13
③緑・環境・市民生活.....	14
・市長の発言.....	14
・樹木の剪定について.....	15
・玉川上水の桜について.....	16
④都市基盤.....	16
・市長の発言.....	16
・玉川上水南側の道路について.....	17
・通学路について.....	18
・くぬぎ橋通りの歩道について.....	18
⑤行・財政.....	18
・市長の発言.....	18
(4)閉会のあいさつ.....	20
2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針.....	21
①健康・福祉.....	21
②子ども・教育.....	22

③緑・環境・市民生活.....	24
④都市基盤.....	28
⑤行・財政.....	30

— 付属資料 —

第9回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆さん、こんにちは。今日は大寒という日で、一年で一番寒い日といわれていますが、本当に寒くなりましたね。今晚、五中の皆さんが、ナイトハイクで、午前0時に西久保コミセンを出発して、多摩湖までの往復 26 キロを歩くということで、出発式に行こうと思っています。この地域を通過するのが1時ぐらいですかね。もし起きていて子どもたちの応援をしてあげたいという方がいらっしゃいましたら、声援をいただければと思います。

さて、今日は寒い中、お集まりいただきましてありがとうございます。ちょうど1年前から、「市民と市長のタウンミーティング」を始めまして、去年は8回開催させていただきました。これは、一方的に市役所が出向いてきて市長が話をし、皆さんからの意見を聞くというだけではなくて、地域の皆さんといかにまちを考えていくかというきっかけになればと思います。今日も桜堤コミュニティ協議会の皆さんには、大変お世話になっていますが、一緒にどのような運営の仕方がいいのかということで、去年から何回かやりとりをさせていただきました。

市内には、コミュニティ協議会が16あり、その半分が終わって、本日は残りの半分の一回目です。皆さんから意見をいただき、直接その場で答えられる話は答えていきたいと思っていますし、今日答えられなかったことについては、ご意見をすべて取り上げ、整理をし、報告書という形で、市の考えを示していくというやり方をとっております。回答集をつくるのはなかなか大変です。



まず市役所の職員に回しまして、それぞれ考えられる回答を出させて、それを私が目を通して、考え方が足りないということであれば、また突き返すというようなことをやっています。2カ月ぐらいかかってしまいます。

ぜひこういうやりとりがこれから頻繁に、節目節目でできればと思います。意見交換のキャッチボールをしながら、この地域のこと、武蔵野市のことを一緒に考えていただきたいと思います。市としましては、意見を聞きっぱなしにせず、できるものはすぐ取り組んでいく、検討すべきものはこうやって検討をしていきたいということで、皆さんに返していきますので、皆さんにおかれましても、意見を言っていたら、それが実行されているのかということも見守っていただきたいし、あるいは、皆さんと一緒にできることがあればお力をいただきたいと思っていますので、ぜひ、ともにいいまち桜堤、そして武蔵野市をつくっていきましょう。

今日は短い時間ではありますが、どうぞ最後までよろしく願いいたします。

【桜堤コミュニティ協議会会長】

桜堤コミセンの会長をお引き受けしております、荒川でございます。日ごろ皆様方には、いろいろな形でご協力をいただいておりますことを、この場をお借りして改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。



今日は、第9回のタウンミーティングということで、市報やポスターなどで皆様にご案内をさせていただきました。桜堤にお住まいの方につきましては、地域の中でそれぞれの分野で活動をしている皆様にご意見をいただき、ピンクのチラシを作って、ポスティングという形で重ねてご案内をさせていただきました。

私たちは、武蔵野市が好きで、桜堤が大好きで、できることならばこの地でいつまでも元気で生活していきたいと思っております。どういう地域であればそれが可能なのか、皆様のご意見をお話ししていただければありがたいと思っております。限られた時間で、十分言い尽くせない部分もおありのことと思いますけれども、どうぞご協力をお願いしたいと思います。それでは、どうぞよろしくお願ひいたします。

第1部「桜堤のまちづくり」をテーマとした意見交換（要旨）

1. 住み慣れたまちでいつまでも

【ご意見】

「ムーバスを桜堤に」という要望に対して、以前、既存のバス路線があるところには考えていないという回答があったが現実を見ていない。桜堤は、吉祥寺行き、三鷹行き、武蔵小金井行き、武蔵境行きのバスが通っているが、五日市街道という渋滞する区間が長いところを通ってくるので、時間があてにならない。そのため、通勤・通学でバスを使う場合は、団地の中まではるばる歩いて行って、武蔵境に出ているのが現状である。しかし、年をとり足腰が弱ると、遠くのバス停まで行けなくなる。亜細亜大学の近くを通っているムーバスの路線を変更して桜堤に通してもらえないか。



【ご意見】

桜堤地域は、高齢者が非常に多い。三丁目と一丁目、二丁目との間に五日市街道があり、それが大きな阻害要因になって、コミュニティとして、つながりにくいという面がある。また、桜堤二丁目の桜堤団地跡地は、現在、平地のままになっているところもあり、コミュニティが分断されている。解決する方法として、一丁目、二丁目、三丁目といったコミュニティを結び、かつ、三丁目の人たちが駅まで行けるようなムーバスを考えていただけないか。

私たち市民自身も、何とかしてこの桜堤をもう少し昔のような連帯感を持つようにしたいと思うが、この地域に住んでいる人は高齢者が多く、昔とかなり状況が変わってきている。市民の力だけではとても足りないので、市でも何か仕掛けづくりを市民と一緒に考えていただけないか。

【ご意見】

平成17年6月に、当時の市長にムーバスについて問い合わせをしたが、既存のバス路線があつて頻繁にバスが出ているので、ムーバスの予定はないという回答をもらった。ムーバスは100円、民間バスは210円で、110円の差額がある。市民は平等であると言われるが、その差額についてどう考えているのか。

【ご意見】

市役所やスポーツセンター、保健所、税務署などへは自転車で行っていたが、去年、足を悪くして自転車に乗れなくなった。現在のムーバスは、全部駅から出て駅へ行くが、駅を超えたところへ行くことも多く、そのときは非常に不便を感じている。桜堤から行政機関を結ぶムーバスも考えてほしい。

【市長】

たくさんご意見をいただきましてありがとうございます。大きくは、やっぱりムーバスの問題ですね。皆様のムーバスへの期待というのは、非常に大きなものがあると思いますが、

そもそもどうしてムーバスかということ整理すると、まずは、バス路線がない地域の高齢者の皆さんがどうやって駅に出ていくのかということで、バス路線の空白地帯に設定するというのがムーバス路線の考え方です。したがって、既存の路線にあるということは、そもそもムーバスの対象ではないというのが今までの考え方です。3月中に7路線目の運行を開始したいということで準備をしていますが、おおむねその路線が完成しますと、今までバス路線が空白だったということがほぼ充足をされるということなので、12年前に始まったムーバスの構想については、これで一定のネットワークが完成するのではないかと思います。



ただ、当初の設置目的より、もう少し幅広の要望が出てきているようでして、例えば、時間どおりに運行するのは必要かもしれませんが、どちらかという通勤などに使いたい、あるいは、市役所にバス路線を幾つも乗り継いでいくのではなくて、直接行けるような、より充実したサービスをお求めなのかと思います。そこまで果たして可能かというとなかなか難しいです。ムーバス路線も、基本的には、運行を民間の会社に委託していますので、やはりある程度の収

益が必要であり、一定以上の利用者がないと、運行が続いていかないということもあります。福祉目的だけで、特定の利用者だけのためというのでは、ムーバスの本来の目的からいうと難しいのではないかと思います。

ムーバス路線がほぼ充足したことから、来年度以降は、今まで運行してきた路線も含めてもう一回課題を整理してみようと思います。そのうえで、ムーバスには限定せずに、新しい移動の考え方も研究していきたいと思います。いずれにしても、市民の皆様がまちに出たいというご要望は大切ですし、各自が自家用車を使うより、公共交通を使っていただくほうが環境にはやさしいし、この狭い武蔵野市ではそちらのほうがありがたいと思いますので、課題を整理をして、どういう移動手段が必要なのかを皆様と議論をしていきたいと思います。

もう一つは、この地域の連帯をどうやって再生していくかということですが、今、桜堤はすごく動いています。団地の建替え、西側部分には民間のマンション群が建ってくるということもあって、新しい住民の方がここにお住まいになるということもあり、新しい方も受け入れながら、従来お住まいの方とどうやってコミュニケーションをとっていくかということが課題になります。桜堤一丁目、二丁目、三丁目が一体的なコミュニティを形成していくのか、あるいは、丁目ごとのまとまりを膨らましていくのかといったようなことを議論をしていく必要があるのかと思います。単位としては、丁目単位のほうが、距離からいっても、面積からいってもなじみやすいような気もしますが、近隣関係でコミュニティ形成が図れるような仕組みをどう導いていけるかということは、すぐに答えは出ません。まずは、皆様、こういう場にいっぱい出てきてくれることによって、お互い、ああいう人が住んでいる、こういう人が住んでいるということを理解していき、それから、地域でお祭りなどの場にも出ていただく。それぞれがまず顔をわかるような関係になって、それから具体的に次のステッ

プに行くのではないかという気がしています。

【ご意見】

この桜堤コミセンを投票所にということで、昨年、300名ほどの署名を集めて、選挙管理委員会に提出したが、場所的に狭いからできないという回答だった。しかし、桜堤三丁目だけの問題ではなく他にも、高齢者が遠くの投票所に行かなくてはならない地域もあるので、市全体で考えてもらいたい。

【市長】

昨年の議会でも同様の質問をいただきまして、選挙管理委員会で検討をしたところ、基本的には、桜堤コミセンではスペースが足りないという判断をされています。投票所までの距離は、市内でも、桜堤のこの地域から児童館までが一番遠いそうです。ですが、なかなか場所がないということもあります。今後、公団跡地で民間の開発等がされる中で、集会室等を投票所に活用できる可能性がないかということも視野に入れて、見直しを図っていきたいと思います。

投票には皆様に積極的に参加いただいて、投票率を上げていくということは必要かと思えます。今年は4月に都知事選挙と市議会議員選挙、7月に参議院選挙という選挙の年になっていますが、今回から期日前投票所を3箇所を増やします。従来、市役所だけしかやっていなかったのですが、武蔵境駅南口の防災協会と吉祥寺の商工会館にも設けますので、投票日前に、お買い物や駅に行かれたついでに投票をしていただくということで、ぜひ投票に参加していただきたいと思えます。

2. 安心・安全なまちをめざして

【ご意見】

この地域には高齢者が多い。災害があった場合は、桜野小学校へ行かなければならないが、かなり距離がある。小金井公園は広域避難所になっているが、何の設備もない。そこで、桜堤コミセンの隣の上水北公園を市内で5つ目の防災公園として整備し、避難所にしてもらいたい。

平成17年の5月、8月、9月に床下浸水、道路冠水の水害があった。出動したのは、近所の人5～6人と防災推進員が2人だけだった。雨水のマンホールがオーバーフローしていたので、下水管の本管を改修してもらいたい。また、この地域の下水は石神井川に流れているようで、石神井川の改修工事が終わらないと解決しないと聞いたがどうなっているのか。

【ご意見】

高齢なので、災害時に桜野小までは遠くて逃げられない。そのため、この公園で生きていけるよう食糧を準備しておいてほしい。私が大正12年の関東大震災のときに、自分たちでしのいだのは3日間で、その後、カンパンをもらえたので、3日分でもいいから備蓄を検討してほしい。

【市長】

この地域の防災の拠点として、ここに防災公園等が設けられないかというお話ですが、今、市では、公園の改修をする際、可能性があれば、防災機能をもった様々な施設を組み込むよ

うにしています。この地域は、確かに一時避難所は桜野小で、ちょっと遠いですが、直ぐ近くに小金井公園という広域避難所があります。これは、東京都等が避難所を開設していくものですが、万が一のとき、例えば、火事などのときには、何がなんでも桜野小に行ってくださいというわけではなくて、状況を見て小金井公園に避難するということもあるかもしれません。ただ、その辺の判断がなかなか難しいので、いざというときに、どこへ行ってくださいということなどについては、地域のネットワークを強化していかないといけないと思います。

水害については、なぜこの地域で水害が起こるのか不思議に思いますが、例えば、落ち葉がいっぱいあって、それが詰まってオーバーフローするということもあるのでしょう。この地域については、基本的には下水管は完備しており、市の目標としている1時間雨量50ミリ対応の口径の管は入っています。ただ、その行き先は、石神井川ですから、途中西東京市を抜けていくわけですが、その部分がまだ整備されていないのです。昨日も西東京市長に会って、早く整備をしてほしいという話をしました。さらにその先の石神井川の河川整備については、東京都の管轄ですので、東京都に強く要請してほしいとお願いしました。



それから、地域で水が出たときに、お手伝いいただく方が少ないというご心配もあると思いますが、市としても、どういってお手伝いができるのかということで検討をしています。市の職員で近隣に住んでいる職員を、水防支援職員ということで手を挙げてもらって、登録をさせています。この桜堤コミセン対応の職員は現在2名です。そういう職員をこれからも少し増やしていきたいし、できれば、地域の皆様のお力もお借りしたいと思います。徐々にではありま

すが、そういう体制を整えながら、水害や地震に対する対策をより強化をしていきたいと思っています。

【ご意見】

三丁目の住民にとって、防災の拠点が桜野小学校というのは、現実的に難しいと思う。五日市街道は、地震が発生したときには、緊急車両以外通行止めの道路になっているので、三丁目の方が、その五日市街道と玉川上水を渡って桜野小学校へ行くのは無理がある。避難場所としては小金井公園があるが、問題は装備である。何とか3日間食べて寝てトイレをするための装備について、都と交渉をして、早急に対策を考えていただけるとありがたい。

【防災安全部長】

桜堤地区の避難場所は桜野小学校を予定しています。おっしゃるように距離はあると思いますが、地震が起こってすぐに一分一秒を争って避難するという話ではないということをご承知いただきたいと思います。火が出て周りから燃えてくるというときは、とにかく避難していただかなければいけないですが、あせったら、かえって危険です。五日市街道は、緊急車両専用になり、一般車両は通行できません。歩いてつらいと言われればそうですが、あの

中越地震のときなどは、山を越えて避難所へ行くというケースもありました。

桜野小には、平成19年度に井戸を掘る予定ですし、非常用のトイレや色々な装備を整備しています。当然食糧も用意をしていますので、市としては桜野小への避難を前提に考えていますが、ただ、緊急時は、マニュアルで、あらかじめ細かいところまですべて絶対こうだといっても余計混乱しますので、その時々に応じて判断をしていただき、市もそういうように判断をしたいと思います。もし最悪の事態で、玉川上水の橋がすべて壊れている、あるいは、道路がもう全く通行できないような状態であれば、その時点で、例えばこの公園の一角を武蔵野市の避難場所のようにしていきたいと思います。

地震というと、皆様すぐ避難となるんですが、自宅が倒れなければ、家具が若干揺れて移動をしたという程度であれば、まず家で生活できるように、3日分の水と食糧だけはぜひ揃えておいていただきたいと思います。市で、市民全員分の3日分の食糧と水を常に用意しておけると言われても、なかなか厳しい話ですので、まずは自宅で生活できることを想定していただいて、そして、それがだめであれば、避難所へとゆっくり落ち着いて行っていただきたいと思います。これを機会に、ぜひお願いさせていただきます。

3. 子どもを守るために

【ご意見】

今、心のキレや暴力を主題としたようなテレビ放映が毎日続いているが、生活環境、子どものしつけや教育上、最も悪いと思う。何とかして規制するよう働きかけをしていただけないか。

また、若い女性や中高校生に便秘が多いと聞く。将来を考えると、大変なことで治さなければいけない。家庭での食事とも関連があるが、給食でも考えていただきたい。

【市長】

教育に関するご意見をいただきましたが、教育委員会で、いじめなどの問題についても、一生懸命取り組んでいますので、それを見守りたいと思います。

子どもたちの食環境は大切です。どの程度便秘になるかよくわかりませんが、正しい栄養価の高いバランスのとれた食事を子どもたちにとらせるということは、大人の役割であると思います。今、中学校給食も検討を進めていますが、そういう場でもきちんとした給食を提供していきたいと思います。

4. 快適な住環境を

【ご意見】

桜堤公団跡地は、現在は更地になっているが、市と公団との話し合いがかなり前から続いている。跡地は、F工区、D工区、E工区と分かれており、その中に医療施設が設置可能な地区も計画されていると聞いているが、桜堤ケアハウスのような施設や病院を必ず入れてほしい。また、もと西公園と言っていたところには、公園をつくっていただきたい。公園の件も、話には出てきているが、決定はまだされていないと思うので、必ず入れていただきたい。

管理の問題について、F工区は、今年マンションが建つ予定になっている。E工区もマン

ションが建っていくと思う。一般の不動産業者に売られてしまうと、管理の面がかなり個々に違ってくるので、全体の管理を市でやるような方向で検討していただけないか。

【ご意見】

桜堤公団に関しては、建て替えが決まったときに、市と公団で協定を結んでいたはずである。その後、公団側にお金がないということで切り売り状態になったことは仕方がないが、協定事項は守ってほしい。

市では、環境まちづくり協働事業で地域猫という活動が開始された。小学校では、野良猫にえさをやるなどか、野良猫を触るなどという教育をしている。地域猫活動は、飼い主のいない猫をみんな地域ぐるみで何とかしようという精神で、小学校の教育を考え直してほしい。



【市長】

大きな開発がこれからあるということに対して、非常に不安があります。ただし、今まで都市再生機構と市で相談をしてきた内容を民間にも守ってもらうために、地区計画という形で、ルールを決めていくということを検討しています。基本的に今までなされてきたものについては、地区計画に移行していくことにしています。

先日、F工区に建設されるマンションのチラシが入りました。結構お高いですね。5,000万円からということですので、かなりグレードを重視した開発をされるのかと思いますが、いいまちにしたいという思いは市も同じですので、これから民間が具体的な計画を立てていく際も、常に調整をしながら、いろいろな協力を呼びかけていきたいと思っています。

管理については、基本的には、それぞれ開発ごとに、例えば持ち主が違いますと管理主体が変わってきますし、ゆくゆくはマンションごとの自治会が形成されて、その住民の皆様が管理していくということになります。ただ、その基本となるまちづくりのルールを共通の地区計画という形で定めていきますので、それに関しては、やはり市が見ていくということになると思います。

病院の要望について、D工区は、診療所などの機能が併設される可能性のある場所ですので、市としても、医師会等に働きかけたいと思います。

ところで、西東京市内になるのですが、石川島播磨工業の開発をご存じですか。石川島播磨工業田無工場が移転して、かなり大きい範囲で開発がされます。桜堤公団跡地と同じような規模の住宅が建設されます。そこにはショッピングセンターも、病院も、高齢者専用住宅もできるということですので、かなりの開発になります。桜堤からも近いですね。病院も大型な病院だと思います。でも、買い物は、できたら、やはり地元の商店街を大切にしてくださいね。(笑)

地域猫への対応については、学校での取り組みがわからないので、こういうご意見があったということを教育委員会にお伝えします。

【ご意見】

小金井公園に今は葉っぱが全然ないが、11月、12月に風が吹くと落ち葉がすごい勢いでこっちへ飛んでくる。近隣の人達は、その落ち葉を集めてごみに出しているが、ごみに出すということは、クリーンセンターで燃やすことになる。落ち葉は小金井公園に返した方がいいと思うので、公園の中に、葉っぱだけを置くところをつくってもらえるよう東京都にお願いしてほしい。

40リットルのごみ袋は、1枚80円する。10枚単位で売られているが、有料化になってから、40リットルの袋は1回しか使ったことがない。1枚単位とまでは言わないが、3枚ぐらいの単位で買えるようにしてほしい。

シルバー関係の仕事で、市が指定した大きな木が何本もある家の庭の落ち葉を掃きに行っている。ものすごい量のごみが出る。1日おきに行っても、多いときには90リットルの袋で10杯ほど出る。市が保存樹木等に指定した木の管理は市の負担でやるのが普通ではないかと思う。

【ご意見】

サンヴァリエ桜堤に住んでいる。公団の建物から新しい建物になって、7年ぐらい経つが、家賃が3倍ぐらいになった。高齢者が多く住んでおり、ぎりぎりの生活の年金生活者がだんだん増えて、転居者も増えている。私たちは、長年住み続けてきた桜堤に住み続けたいという願いを持っているので、住み続けられるような施策をぜひ考えていただきたい。



【ご意見】

高齢の方が、ムーバスができてよかった、うちの者に病院へ送ってもらっていたが1人で行けるようになった、買い物もできるようになった、お友だちにも簡単に会えるようになったと話しているのを聞いて、武蔵野市に住んでいてよかったと思った。

荷おろしの車の駐車場の件で、武蔵野市は他の自治体より早く対策をしているとテレビのニュースで聞いた。早い対応に感謝し、住みやすいまちになるのではと思う。

コミセンの斜め前ぐらいに、シルバー人材センターの物置として使っている空き家がある。福祉公社を利用していた方が亡くなられた後、そのまま何年も市の倉庫になっている。倉庫として使う必要もあるかもしれないが、このコミセンの分館のような形で、お年寄りが簡単に入れて、お茶が飲めるような場所、老人や子どもやいろんな人たちとコミュニケーションがとれるような場所に変えていただけたらと思う。

【市長】

落ち葉の問題については、小金井公園には樹木がいっぱいありますから、その分落ち葉も出てくるわけですが、私もその落ち葉をごみにしたくないという思いがあります。今まではクリーンセンターで焼却をしてきたケースもありますが、落ち葉をうまく循環させていきたいと思います。堆肥にして、それをまた地域に戻していくという取り組みを研究して、ゆくゆくはそういう仕組みづくりをしていきたいと思っています。

落ち葉を集めるというのは、なかなか力の要る作業であります。市が指定した樹木の管理は、地域の皆様に協力をお願いして取り組んでいただいているところですが、すべて市がやれというのもなかなか厳しい話です。地域の皆様は、緑っていいねとおっしゃいます。落ち葉はだめだとおっしゃるけれども、ぜひ、緑がいいねと言ったあとには、落ち葉も愛していただいで、落ち葉を集めていただければと思います。

【ごみ総合対策課長】

ごみ袋は、5リットル、10リットル、20リットル、40リットル、それと事業系の袋を販売していますが、ごみの袋が場所をとってしょうがないという販売店の意見もあります。3枚ぐらいずつ個別に売るとすると、一層場所をとるといってもありますが、貴重なご意見として検討をしてみたいと思います。

【市長】

都市再生機構の家賃の問題については、桜堤だけではなくて、緑町のパークタウンでも多くの方々から高いと言われていています。確かに高いですね。都市再生機構の支社長が来たときに聞きましたら、基本的には、家賃は、周辺の家賃相場を考慮しての設定だということでした。いままでお住まいだった方が、これからも住み続けられるようにするためには、家賃等については大いに配慮をしていただけないかということをおっしゃっているんですが、なかなか前向きな回答は得ていません。ですが、家賃というのは大きな負担になってきますので、これからも都市再生機構にお願いをしていきたいと思っています。

ムーバスについて、評価をいただきましてありがとうございます。

荷さばきについても、今、具体的に検討を進めており、吉祥寺で来月、実験をすることになっています。実験を踏まえてきちんとした場所を設けていきたいと思っています。

コミセンの前のお宅がシルバー人材センターの倉庫になったままでもったいないということについては、平成4年ぐらいに、市に所有が移ったということなので、15年ぐらい経っています。確かに倉庫だけだともったいない気もしますが、そのお宅は、建ぺい率や容積率を少し超えて建築されているので、市の施設としてそのまま使うのは、難しいということがあります。それから、老朽化し始めているので、使うときには、改修をしないとイケないと思いますが、うまく再活性、再利用できればと考えていますので、コミセンのほうでもご議論をいただいで、こういう使い方をしたいという具体的な提案をいただけたらと思います。具体的な提案があれば、市でその可能性についてもう一回議論をしてみたいと思います。

第2部 市政全般についての意見交換（要旨）

1. 健康・福祉

【市長】

近隣のアパートで**孤独死**が起きたが、対策はないのかということについて、1週間～10日もたってから発見されたという、大変痛ましい話だと思いますが、市としては、各地域社協の皆様、地域ごとに見守りのネットワークを検討いただきたいと思います。現在、どの程度の取り組みがされているか、桜野地域社協の活動もしている荒川会長からお話ししてもらいましょう。

【桜堤コミュニティ協議会会長】

地域社協は各地域で活動していますが、桜野地域社協は、桜野小学校区の桜堤1～3丁目と境5丁目を対象としています。スタートから、約10年になりますが、地域で一人暮らしの高齢者が増える中で、孤独死などがないように、「遠くの親戚より近くの他人」を合言葉に活動しています。

昨年の12月に亡くなられた方は、9月に日赤奉仕団が敬老福祉の集いのご案内、お祝いの品をお届けしたときや、その後もお元気な姿をお見かけしていましたので、心が痛みます。見守りのネットワークを深めていくことの大切さを改めて思っています。

【市長】

障害者が通勤などに利用する**ノンステップバス**の台数を多くしてほしいという要望ですが、バス会社は、基本的には障害者に配慮したバスの買い替えを進めています。すぐには難しいですが、これから広がっていくということで、ご期待いただきたいと思っておりますし、ムーバスについても、今後、新しい車両についてはノンステップ型、車椅子も利用できるようなタイプを求めていきたいと思っております。



市外の近くの病院と連携してもらいたいという要望については、議会でもいただきましたが、本市の基本健康診査のメニューが多いので、市外の病院でやっていただくことが難しい面があります。しかしながら、地域によっては、市外の病院のほうが近いケースもありますので、可能性を研究していきたいと思っております。

高齢者の健康管理のため、健康診断とは別に、**血液検査**を行ってほしいということについては、現在、40歳以上の方に健康診査を提供していますが、こちらの受診率をもう少し上げなければならないと思っておりますので、そのうえでまた必要なメニューがあれば、さらに検討していきたいと思っております。

（参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については21ページをご覧ください。）

2. 子ども・教育

【市長】

子育て支援の中では、**親を育てていくシステムづくり**を考えていかなければと思います。例えば、兄弟もなく、動物を育てた経験もなく、いきなり子どもができて、お困りの若い親御さんもいます。市では、保育園で「あかちゃんのひろば」という名称で、保育士等がスタッフとして、子育てに関する相談などを受けていますが、そういう相談の場を地域ごとに充実させ、さらにPRしていくことが必要であると思います。

西地区に、0123子育て支援施設よりも児童館を大きくしたような、**幅広い年齢の親子が楽しめる場をつくってほしい**ということについては、例えば、小学生ですと、学校に「あそべえ」がありますから、放課後はそこで遊ぶことができますが、小学校へ行かない幼児については、そういう施設がありません。赤ちゃんを連れて乳母車等で行ける範囲で、地域の親子が集えるような拠点ができないかと思いますが、「あかちゃんのひろば」を充実していくとともに、そういう場がどういうところで可能なかを研究していきたいと思います。長期計画見直しの調整計画策定の議論の中での提案も受けて、具体的な施策に結びつけていきたいと思っています。



境幼稚園については、現在、平成20年度募集までは決まっています。その後は、新しい子育て施設として発展的解消ということで、具体的には決まっていません。調整計画策定の中でも議論いただきながら、主に教育委員会の所管になりますが、今後、具体的な検討を進めていくということになると思います。

いじめの問題については、教育委員会で、様々な相談窓口を開設しており、いじめの電話相談の窓口も開設しています。なるべくきめ細かな

ソフトケアを充実していくということをお願いしています。

30人学級はいつ実現できるかということですが、特に30人学級をつくるという計画はありません。現在、授業によっては少人数ごとのグループで行ったり、なるべくその子に応じたきめ細かな教育が受けられるよう、各学校で工夫いただいています。市の児童数が減っているため、現在、1クラス平均約30名で、40名近いクラスはそれほどないので、ある程度一定規模以下でクラス運営がされているのではないかと思います。

中学校給食については、現在、検討委員会で議論をいただいています。議論をまとめるのが難しい面もありますが、年度内に答申をいただいて、それから実施計画をつくり、平成19年度以降にその計画に基づいた実施を目指します。ただ、給食センターが老朽化していて、耐震上問題があるなど難しい問題も出ていますので、その建替え、再整備も含めて、これから具体的な実行に向けて検討していく予定です。

子どもを守るための**不審者情報の提供**について、このあたりは市の境目なので、生活圏が西東京や小金井とかという方もあるので、他市の情報も知ることができないかということで

すが、防災安全部長から説明します。

【防災安全部長】

武蔵野警察署に申し込みますと、警察が把握している不審者情報をメールで流してくれます。ただし、警察は、むやみやたらと情報を流すわけにはいきませんので、ある程度確認したうえでの情報になります。田無警察署や小金井警察署も同様に、メールによるサービスを行っており、市外の方でも申し込めば情報を受信できると思います。市では、学校、市民安全パトロール隊、市が回していますホワイトイーグル、一般民間の方から不審者情報を報告いただいていますので、例えば、学校、警察、地域の安全パトロール隊員などに連絡が来た場合、すべて市の安全対策課で集約して、必要な情報をまた各学校、保育園などの施設に返すようにしています。ただ、最近、子どもも敏感になり、市民安全パトロール隊のジャンパーを脱いで声をかけたら自分が不審者と間違えられたという話もありますので、あまり敏感に反応しないようにしながら、情報はきちんと精査していきたいと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については22ページをご覧ください。)

1. 境幼稚園の今後について

【発言意見】

現在4人子育て中で、5年生、1年生、今度境幼稚園の入園児、境幼稚園を希望している1歳児がいる。境幼稚園を廃園するにしても、地域の住宅事情を見て、地域の声も拾うとホームページ等を書いてあるが、具体的にどのような形で声を拾ってもらえるのか。市報等で告知して、子連れでも参加できて、議論できる場を設けていただければと思う。平成20年度以降の園児募集については、少しでも早く発表していただきたい。3年保育を検討するのに、早ければ1学期の間に検討をしますと、少なくとも6～7月頃には発表していただくと、幼稚園選びがうまくいく。突然21年度から募集しませんということではなく、少なくとも5年ぐらいは猶予を持って閉鎖する方向に持って行っていただきたい。境幼稚園がなくなると、私立の幼稚園では、空きがないとなかなか2年保育では入れない。また、転入してきた親子の一番大きな受け入れ先が境幼稚園になっているので、よく検討をしていただきたい。民間企業だと、業績が悪いと経営努力するのに、境幼稚園は経営努力しないで、人数が少ないから発展的解消にということになっているが、通園区域をなくすとか、近くにムーブスを通して、園バスのかわりになるようなものをつくっていくとか、そういった考えはあるのか。

【市長】

境幼稚園については、今までに議論の積み重ねがあり、その結果、第四期長期計画の中で、新しい子育て施設として発展的解消を図るという位置づけがされています。現在、この長期計画の調整計画策定の中でも議論いただいていますので、その結果も見ながら具体的な検討の方法、その後のあり方についてさらに議論を進めていきたいと思います。現在、20年度の募集まではするというのが決定しているだけですので、今後、地域の皆さんの声も聞く場面をつくっていききたいと思います。

3. 緑・環境・市民生活

【市長】

ごみの出し方について、「荷物の中に入れてくる新聞2～3枚を燃えるごみか雑誌の中に入れていいのか」「ごみ袋の色は一色ではなく、大きさにより色を別にしてほしい」ということですが、ごみ総合対策課長に答えてもらいましょう。

【ごみ総合対策課長】

新聞は2～3枚しかないということであれば、雑紙として取扱い資源回収をしますので、燃えるごみの中には出さないでください。有料化後2年ほど経過して、色についても、カラスの被害がない黄色の袋も検討されたんですが、本市の場合、ごみの種類によって分けるのではなくて、一色で曜日ごとに分けるという考えで行っています。ようやく色も定着している状況なので、今後、カラスに対応するにはこの色がいいとかということがわかれば、また検討させていただきたいと思います。

【市長】

ごみの収集時間については、交通事情等で決まった時間に行かれない場合もありますが、その際は、市にご連絡ください。周囲にごみが散らかる場合もあるので、個別に対応していきたいと思います。

玉川上水については、東京都の管理になっていますが、市としても、水と緑の軸として考えていますので、その保全には協力していきたいと思います。上水の木の剪定をお願いしたいとか、落ち葉で家のといが詰まって困るということですが、場合にもよりますが、不都合な面があれば、適正な維持管理をしていきますので、その都度ご要望いただきたいと思います。

【緑化環境センター所長】

玉川上水については、今から約350年前につくられましたが、平成15年に文化財保護法に基づく史跡に指定され、日本でも唯一土木工事で残った史跡ということで、管理は、東京都がやっています。具体的には、柵の中の水の流れている部分と土手の部分は水道局が管理しており、桜は教育庁が管理しています。また、遊歩道は建設局が管理しており、全体の計画を都市整備局が管理しています。玉川上水に関連する事業を行う場合、樹木を一本剪定するにも、東京都が設置した玉川上水保全協議会に諮ってからの作業となります。文化財保護法に基づいて、その作業が適切かどうか審査されます。既に、上水の樹木の整理は、境橋のほうまで徐々に行われてきていると思います。落ち葉については、ごみではなくて資源ということで、有効利用しながら緑を保全していきたいと考えていますので、ぜひご協力のほどお願いいたします。

【市長】

子どもの見守りに関連して、**防犯パトロールの強化**をお願いしたいと。市で、ホワイトイーグルという車でパトロールをしています。基本的には、学校、児童館、保育園など、子ども関連の施設を巡回しています。この地域は、子どもの施設がないということで、巡回ルートには乗っていません。しかし、今年度、2台から3台に増車して、より充実していこうという方針があり、いろんな情報を聞きながら、ルート変更をしています。ただ、何時にこ

こに行くということは知られたらまずいので、ルートは秘密にしています。市としては、安全・安心の見守りをさらに充実をしていきますが、あわせて、地域の皆様もぜひ子どもたちを見守りくださいますようお願いしたいと思います。

公園について、小金井公園は、基本的に野球等は禁止されていますが、子どもたちのボール遊びはできますので、大いにご利用いただきたいと思います。しかしながら、全市的には、そういう場が少なく、子どもたちからも、キャッチボールをしたいが、学校の校庭開放で時々やる以外なかなか場所がないという意見もあって、境2丁目の武蔵川公園を、ドッグランとキャッチボールのできる公園として試行しています。いろんな課題を踏まえながら、公園の利用形態も考えていきたいと思います。



ボランティアについては、阪神・淡路大震災以来、全国的に活動が広がっています。今日午前中に、子鳩・けやき表彰という善行表彰をやったんですが、対象のほとんどがボランティア活動の子どもたちです。高齢者の施設へ行ってお手伝いしたり、防災ボランティアに参加したり、そういう取り組みに表彰しましたが、子どもにまでボランティアという言葉や活動も広がってきているのではないかと思います。市としても、地域の皆様がそういう活動をしていただけるような環境づくりを考えていますので、ボランティア・NPOの活動支援を、これからも進めていきたいと思います。

葬儀の場所については、専用の場所を公共で設けるのは難しいんですが、当面は各コミセン等をご利用いただくということと、やはり必要な場所なので、いろんな意見を出していただきながら検討をしていくべきだと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については24ページをご覧ください。)

1. 樹木の剪定について

【発言意見】

私の家の前の桜は随分枝を剪定してもらったが、このコミセン前の通りの木の枝は全然剪定されない。この通りは、現在10メートル道路になっているが、以前は、この3分の1で、それほど木がなかった。枝が電線にかかっている、風が吹いたら電線が切れる可能性もある。

【緑化環境センター所長】

小金井公園内のケヤキのお話だと思いますが、小金井公園については東京都が管理していて、公園内の樹木は、ご迷惑があまりかからないということで、なるべく自然に伸ばしていきたいと考えられているのではないかと思います。

【市長】

道路に覆いかぶさるような木は、これからも適正な維持管理ということが原則ですよね。

【緑化環境センター所長】

街路樹で道路に大きな木がありますが、それは適正に管理していきたいと考えています。

2. 玉川上水の桜について

【発言意見】

上水の沿道に住んでいる。桜堤という名にふさわしく桜の木を大切にしてほしいというのが一番の願いだが、玉川上水の水辺の近くにはケヤキの大木がいっぱいあり、元気がよくて、遊歩道にある桜に覆いかぶさっている状態である。市や都が、若い木を時々植えるのだが、2～3年経つと枯れてしまう。桜の枝が道路に向かってきて、電線に引っかかり、前にその電線が火を噴いて火事になったこともある。ケヤキの木に桜はおびやかされ、何か起きるときはその桜の枝を切らなければならないということで、桜がかわいそうな目に遭っている。五日市街道から全体を見るときれいなのだが、桜堤、桜を愛する者としては残念に思う。対策としては、例えば、くぬぎ橋、新橋、もみじ橋など、橋ごとに、絶対に桜を守るような状態をつくるとか、ケヤキを切ってしまうとかしない限りは、守れないような気がする。

【発言意見】

「玉川上水・桜の保全、鯉」ということをカードに書いたが、桜とケヤキの共生、また、人間との共生については、解決が難しいのではないかと思う。そうした場合は、あそこをグリーンベルトにして、錦鯉でも飼ったらどうか。

【市長】

桜については、結構寿命が短く、50～60年とか言われ、適正に更新していかないといけません。市役所の前の中央通りの桜は、4月になると桜のトンネルができるのですが、老木化しているので、今年度、調査・診断します。道路沿いの木は、きちんと管理をしないと危険であり、玉川上水については、いろいろ気づいたこともお聞かせいただいていますので、担当課を通じて東京都にも意見を伝えていきたいと思えます。

4. 都市基盤

【市長】

利用登録駐輪場については、1月末から募集を始めます。市内在住かを問わず抽選していますが、なぜ武蔵野市にある施設なのに市民が優先されないのかという声も多く出ています。今回の募集には間に合わなかったんですが、来年検討をしてみたいと思えます。1つは、市民を優先していいのかどうか。例えば、三鷹市内で我々がお世話になっている施設もあります。料金については、検討の如何によっては、見直しもあり得るかと思えます。

自転車用道路については、道路の幅が広くないので、専用の道路をつくるのはなかなか難しいですが、市内は、平坦で、自転車が乗りやすい土地ですので、自転車も走りやすいまちとなるように工夫していきたいと思えます。例えば、玉川上水沿いなど、歩行者が歩けるような道沿いには、自転車も走りやすいネットワークのようなものができればいいと思えますが、これは大きな課題です。

旧桜堤団地については、高密度計画でなく、低中密度計画で推進できないものかということですが、集合住宅ということで、中高層の団地ということで建替えが進むものかと思いま

す。

市議会で、くぬぎ橋通りの歩道について、桜野小の植栽などがあり狭いので、何とかならないのかという質問がありました。学校も道路も、公共施設ですから、うまく連携して、空間ができればと思います。教育委員会では、学校施設としての役割もあるので、すぐにゴーサインは出せないとのことですが、歩いて楽しいまちをつくろうと標榜している市長ですので、できるところはやっていきたいと思います。これから庁内で議論を進めていきたいと思います。



(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については28ページをご覧ください。)

1. 玉川上水南側の道路について

【発言意見】

上水沿いに住んでいるが、自宅前の道路は、五日市街道の抜け道として交通量が多い。子どもの通学時間帯は車を入れないよう規制されているが、道に波線をつけるとか、スピードを落とすようなことは検討できないのか。

【市長】

玉川上水の南側の道について、通常時でもスピードが上がらないような工夫ということですよ。まちづくり推進課長からお答えします。

【まちづくり推進課長】

車が、抜け道として生活道路に入ってくるという問題は、いろいろな地区で聞かれているところです。カーナビも発達しており、その情報を得て入ってくる車もあるかと思います。市内は、幹線道路と生活道路とのネットワークによって道路網が形成されていますが、幹線道路も、連続立体交差化の進捗に合わせて、ご指摘の地域の南北道路網の整備もされていくと思います。ただ、五日市街道等、東西の幹線道路が脆弱ということも事実です。五日市街道については、随分前から、東京都の都市計画線が入っているので、拡幅の事業を促進してほしいと要請しているところですが、実際には進んでいないという状況です。今後は、交通規制も絡めてやっていかなければならない問題であると考えています。

【市長】

幹線道路を整備していき、通過車両はなるべくこういうところを通さないという方針でいきます。玉川上水の南側の道路は市道ですが、車が頻繁に入ってくるという課題もあるので、道路のしつらえ方については、研究をしましょう。最近、街路灯がつかましたよね。

【発言意見】

その街路灯もちょうど運転席の横で、光が入り過ぎる。下に向けることはできないか。

【市長】

上水南側道路の街路灯は、桜野小のPTAからの要望によって設置したものです。明る過

ぎたとか、つける位置がよくないとかいうご意見もいただいています。それはもう少し工夫が必要かと感じていますので、議論して課題を整理していきます。

2. 通学路について

【発言意見】

以前、通学路に指定していた道路が、現在ほとんど利用されてなくて、そのままになっているところがある。もう一度見直しをしていただいて、これは、公安委員会の管轄だと思うが、必要ないところは、通学路の指定はとりやめてほしい。

【市長】

通学路については、学校で指定をしています。そのルートは、安全優先で指定しているかと思いますが、不都合なところは、その都度変更していると理解していましたが、そうでないものがあれば、教育委員会にも改善を要望したいと思います。

3. くぬぎ橋通りの歩道について

【発言意見】

議員からのチラシの中に、「桜堤の住民が、くぬぎ橋通りの歩道が狭いので植栽を改善し、歩道の拡幅ができればと議員に相談したところ、市長が、通学路の安全や歩道の確保は必要なことなので、公共施設から率先してやるという前向きな答弁をしてくれてうれしい」と出ていた。歩道の拡幅は、もう決まっているのか。自分は、あの沿道に住んでいるが、2つの高齢者施設があるので、高齢の方がよく通るし、車いすの方をヘルパーさんが押して通る。時には自転車も通るが、植栽を外して拡幅が必要か疑問である。植栽のお花がきれいでもいいなと思いながら通る。車道が結構広いので、自転車でお急ぎの方は車道の端を通って通れないことはない。年じゅう車が通っているというわけではない。拡幅するとなると、お金もかかる。あの幅を測ったら、1.5mあり、自転車と歩行者も、交差するときお互いに緊張してよけたりして通っている。自転車の量もそんなに多くない。

【市長】

くぬぎ園の前の道路拡幅については、まだ決定していません。子どもたちの通学の問題もあるので、検討中ということです。それから、歩道幅員が1.5mというのは狭いです。例えば、車いすですれ違えるかという点も難しいです。歩道は、なるべく広げていきたいという思いがありますが、物理的な制約があるので、沿道が公共施設であれば、融通する可能性があります。そのために緑をなくすという問題は、また違う問題であり、そういう可能性があれば検討すべきであるということです。もちろん緑も大切ですから、緑豊かで安心して安全に歩ける環境を充実していきたいと思います。

(参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については28ページをご覧ください。)

5. 行・財政

【市長】

地域猫活動については、協働事業として継続してほしいということですが、これは、基本

的には進めていこうと考えています。「市が、協働事業を開始した武蔵野地域猫の会の活動の中に、不妊・去勢手術の助成が含まれているが、一般市民に情報提供を早くしてほしい」ということについては、市報2月1日号で皆様に公表をすることになっています。その運営については、地域猫の会の方をお願いをしているというスタンスで、モデル事業として試行的にやっていますので、いろいろ課題が出てくると思います。事前に地域猫の会に関わった方だけが知っていたものですから、その方々が先行していろいろ取り組みができてしまうのではないかということも課題ですので、本格実施のときには、改善をお願いしたいと思います。

武蔵野市議会議員を4名削減した根拠をお知らせくださいとのことですが、市議会議員の定数が30名から26名に減りました。4月の選挙では、26名という定数で選挙が行われます。これは、市長提案ではなくて、議会の皆さんが判断された結果です。直接的なコメントはしませんが、一方で市役所改革を進めています。市の職員数を減らしていくが、市民サービスは低下させないということで、スリムな市役所を目指しているというのが市の姿勢です。議会もそれに賛同されたのか、他市とのバランスを見てという判断もあったかもわかりません。もちろん反対される方もいらっしゃいましたが、最終的な議決で26名に決まりました。



税金について、税額の何%かを市民の代表者を選任の上、利用できるようにしてほしいということですが、他市の例として、納めた税金の1%は自分の意志でこれに使ってくださいというやり方が試されています。今、庁内で研究中です。1つは、税金を納めた人でないと希望が言えないのかどうか。そうすると、税金を納めた人に関連した施策が増えてしまうということもあり、その辺の難しさもあるのですが、皆様のご希望を税の使い方に反映していくという仕組みは、なかなかいいので、研究を進めていきたいと思います。

武蔵野プレイス（仮称）はいつできるのかということですが、現在、専門家会議に議論していただいています。その答申が今年度中にされる予定ですので、それを受けて、来年度、どのような見直しをするかという市の方針を立てていきます。実施設計を進めて、建設は20年度からです。その段取りがうまくいけば、21年度中には完成する予定です。今年の5～6月にJRの下り線が高架化されます。来年の秋には上り線も高架化されますから、来年には踏切がなくなります。それに合わせて、武蔵野プレイス（仮称）の整備を進め、あわせて北口、南口広場の改善もしていきます。踏み切りがなくなると、車の流れ方もかなり変わってきますので、きちんとした流れになるよう整理していく予定です。私は境南町に住んでいますので、桜堤の皆さんとは、より身近な場所にお互いになり、お付き合いができる距離になりますので、お互い仲よくしていきましょう。

（参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針については30ページをご覧ください。）

(4) 閉会のあいさつ

【桜堤コミュニティ協議会会長】

大勢の方にご参加いただきまして、ありがとうございました。時間の制約もあって、言い足りない部分もたくさんあったと思います。西部コミュニティセンターでのタウンミーティングが秋に予定されております。ただ、こういう機会でなくても、市のほうに市民の意見を伝える方法は他にもあると思います。今日は限られた時間の中で、とても活発なご意見をいただき、よかったと思っています。これを機会に、どうぞ桜堤コミセンのまちづくりにも、皆さんご参加いただきたいと思います。今日は、本当にありがとうございました。



【市長】

皆さん、本当にありがとうございました。皆さんの熱気に押され気味で、満足な回答ではなかったかもしれません。しかし、皆さんのいろんな意見をしっかりと受けとめましたので、できるものはすぐ進めていということと、これから検討をすべきものについては、こういう形で検討をしていきますという回答を整理して、また皆さんにお戻ししたいと思っています。



この場だけではなくいろんな場面で声をお寄せください。そして、いろんな場面でやはり皆さんのお力をお借りしないといいまちができていきませんので、ぜひ前に出ていただきたいというふうに思っております。

この中は熱気にあふれておりますけれども、外はかなり冷え込んでおりますので、ぜひお気をつけてお帰りください。本日はありがとうございました。協議会の皆さん、ありがとうございました。

2. 参加者がカードに記入した意見と市の回答・対応方針

①健康・福祉

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
地域福祉	1	桜堤3丁目 近隣のアパートで昨年同じ建物で2名孤独死している。救急車が来てはじめて気づいたが、1週間も10日も経って発見されている。何か対策はないか。	市内に13ある地域社協では、地域の見守り・助け合いネットワークづくりに努力していただいております。何か異常があった場合には、在宅介護支援センターに情報が入るような仕組みになっています。 また、地域の新聞販売店の協力を得て、新聞がたまっているなどの異常があった場合に関係機関に連絡が入る仕組みをとっています。 民生委員が関わっていたり、ホームヘルパーやデイケアなどのサービスを利用されている方は、早くに気付くことができるのですが、介護保険サービスなどを利用されていない方でご近所づきあいに消極的な方に対する見守りが課題になっています。
障害者福祉	1	障害者が通勤等に利用するノンステップバスを時間表に記入等また台数を多くしていただくようお願いします。	市の交通バリアフリー基本構想に基づき、市内を運行する各バス会社は、障害者等に配慮したノンステップ車両の導入を進めています。時刻表への表示については、バス会社へ要望していきます。また、ムーバスについても、今年度運行を予定している新規路線に伴う車両や既存車両の買い替え時には、ノンステップバスを導入します。
医療	1	市外の近くの病院と連携をしてもらいたい。	基本健診では、健診項目が自治体によって異なり、とりわけ本市は市独自のものが多く、現状では近隣自治体と相互乗り入れをして、市外の医療機関で受診できるようにすることは困難です。平成20年度の制度改革により、健診の内容がある程度統一されれば、可能になるとは考えています。
健康増進	1	高齢者の健康管理に血液検査(コレステロール値等)年1~2回無料で行なっていただければと思います。(健康診断のほかに)	血液検査以外にも、現在の健診項目に入っていない様々な検診がありますので、限られた予算の中で高齢者の健康維持について何が有効なのかについて今後とも研究していきたいと思っています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
健康増進	2	高齢者健診に「前立腺ガン」の項目を追加してほしい。	平成20年度の制度改正により、現在実施している基本健診の内容が変わります。その際に、他の健診項目とあわせて検討してみたいと思います。

②子ども・教育

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
子育て支援	1	子育てなど親子でほほえましく過ごしている姿を見るとほっとしますが、反面子育てで悩んでいたりと、また親とは思えないような人もあり、親を育てていくようなシステムづくりを考えていますでしょうか。	地域における子育て支援については、子育て相談と親子遊びの指導を行なう「コミセン親子広場」事業を5箇所のコミュニティセンターにおいて実施しています。また、0歳児期支援事業の「あかちゃんのひろば」事業を公立保育園等11箇所で実施しています。「コミセン親子広場」事業や「あかちゃんのひろば」事業の参加者を中心として5つの自主グループが発足し、活動しています。中学生・高校生リーダー講習会の一つのプログラムとして「保育体験ボランティア」を実施し、中高生が幼児と触れ合う機会を提供しました。なお、「親としての知識や意識を高めることにより、日々の子育てが進めやすくなり、子育ての不安感や負担感が軽減されていくことで、子どもが健やかに育つこと」等を目的とした、子育て中の親を対象に親業についての講座を平成19年度に開設を予定しております。今後も子育て支援施設や子育て支援事業での親同士の交流を発展させて、自主的な子育てグループとして発足させ活動場所の提供、相談員やアドバイザースタッフの派遣など、側面からの支援を行っていきます。
	2	子ども(親)教育 子どもをしかる前に母親の態度を教育してほしい。	
	3	西地区には0123よりも児童館を大きくしたような幅広い年齢の親子が楽しめる場を作してほしい。	市では、子ども施策の推進を優先施策として位置付けており、さまざまなステージで子育て支援を展開しています。家庭で保育している親と0～3歳児のための0123施設、子どもテンミリオンハウス、産後支援ヘルパー事業など乳幼児のための施策を実施するとともに、学校施設を利用して子どもたちの居場所作りや異年齢児童の交流を目的とした地域子ども館「あそべえ」を全12校で実施しております。利用については、自由来所型で費用は無料です。また、児童虐待や子育て家庭を支援する「子育てSOS支援センター」の設置など子育てを総合的に支援する施策を推進しています。なお、「幅広い年齢の親子が楽しめる場をつくってほしい」というご要望につきましては、第四期長期計画調整計画を策定する中で、市民の皆様のご意見をお伺いしながら、親子が楽しく遊べる環境づくりの充実やふさわしい施設の検討をしていきます。
境幼稚園	1	境幼稚園の今後について ・市民の声を届ける場を設けてほしい ・廃園するにしても5年間くらいは猶予を持っていただきたい	平成21年度以降の園児募集や今後のあり方については、第四期長期計画調整計画策定に向けた議論も踏まえながら、具体的な検討を進めていきます。その際には、市民の皆様からご意見を伺う機会を設けることも検討していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
小・中学校教育	1	30人学級いつ実現できますか	学級編制については、法律において都道府県の教育委員会が定めることとなっており、現在は、東京都の基準の40人に従って、本市でも学級編制を行っています。本市においては、市独自の学習指導員やティーチングアシスタントを各校に配置し、授業へのサポートや個別の支援を行っており、今後も、こうした取り組みを充実していきたいと考えています。
	2	いじめの問題に市としてどのように対応しているか。 中学校では保護者会などで説明があったが、小学校の時には問題が大きくなるまで情報がなかった。	市では、これまで「いじめ対策連絡会議」を開催したり、「いじめに関する特別電話相談窓口」を開設するなど、家庭・地域・関係機関と連携した対応を図っており、今後ともいじめの早期発見・早期対応に努めてまいります。
中学校給食	1	中学校給食いつ実現できるのでしょうか。実現の具体策を教えてください	現在、中学校給食検討委員会で、中学生にとって望ましい給食のあり方を検討いただいています。家庭の役割、献立、調理のあり方をはじめ、弁当との選択方式、子どもの食育などについても検討されており、平成18年度中に報告書がまとめられる予定になっています。その検討内容などをもとにして、平成19年度に中学校給食実施計画を策定し、平成19年度以降にその計画に基づいた実施を目指します。
	2	中学校給食のことでもお願いしたいことがございます。給食とお弁当を選択できる制度にしていただければと思います。アレルギー等で食事管理に配慮している子どももおりますので、どうぞよろしくお願いいたします。	
	3	中学校の給食を始めるとのことだが、残飯や子ども達の食に対する態度など、よい面ばかりとは限らない。とくに、ゴミの減量に取り組んでいる市としてどのように考えているのでしょうか？	
	4	中学校給食は早くしてほしいが、外注弁当のような安易なものにせず、きちんとしたもの(栄養・質・量)を検討して実施してください。	
	5	中学校給食 本当にやる気はあるの？具体的にどこまでできるのか？	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
子どもを守るために	1	暗くなってから帰る子どもを守るための外灯を上水端に設置されたことは感謝します。年寄りのボランティアをしての安全確保の組織などTV報道は数多くありますが、毎日の仕事の存続は困難でしょう。上水端の両側からの見通しを良くすれば、相当の効果が期待できますので、教育委員会指導のもとで、上水端の藪を子どもの目の高さで見通しできる程度に整理することを提案します。(柵の中へは入ることは禁じられていますので教育委員の先導が良い)	玉川上水遊歩道(上水端の歩道)については、現在東京都が管理しています。ご指摘のとおり、藪となっている箇所が見受けられますので通学路の安全性の観点から、東京都に剪定等の要望をします。
	2	市境なので生活圏が西東京市や小金井市にかかることがあります。小学生の子どもが習い事や遊びに安心して出かけられるように不審者情報など他市の情報の知らせしてほしいと思います。	現在、市では隣接する西東京市や小金井市で発生した不審者情報等の一部については、庁内関係課で情報を共有化し、ホワイトイーグル、学校、コミセン等に情報を伝えています。また、田無警察署、小金井警察署においてもメールニュースにて情報提供を行っていますので、各警察署に情報の配信をお申し込みください。
	3	桜堤3丁目と西東京の間の道路が通学路になっているのだが、登校下校の間だけウマをやってほしい。	通学路はあくまでも学校の指定であり、公安委員会の規制とは連動していません。ご指摘の道路については、公安委員会による通行規制はかかっておらず、規制がない以上、ウマを出すことはできません。なお、市内の小中学校では、月1回の安全指導の日を教育課程に位置づけ、児童・生徒に対して登下校時を含めた交通安全等の指導を行っています。また、登下校時の安全管理の徹底のために、教職員等による通学路周辺の危険箇所のチェックや、地域安全マップの作成等の取り組みも行っています。

③緑・環境・市民生活

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ごみ	1	新聞紙の出し方について 会社で荷物の中に入ってくる新聞2~3枚を燃えるごみか雑紙の中に入れていいのか。	新聞は古紙として回収しておりますが、他に新聞がなければ他の雑紙と一緒に出してください。貴重な資源ですので燃やすごみとしては出さないでください。
	2	境駅前の煙草のポイ捨て	市内JR三駅周辺は全て路上禁煙地区となっており、指定したマナーポイントでの喫煙をお願いしております。調査の結果三駅とも喫煙者及び吸殻の散乱状況が70%以上減少しています。今後も喫煙のマナーアップに努めていきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ごみ	3	<p>ゴミ袋の色は一色でなく、大きさにより色分けをしてほしい。</p>	<p>ゴミ袋の色は、大きさや種類によって分けるのではなく、一色で曜日ごとに分別して排出していただいておりますが、有料化を実施して2年が経過し、ようやく定着している状況ですので、今しばらく現状で実施したいと考えています。なお、現在、廃棄物に関する市民会議において、ごみ処理に関する市の基本方針等を検討中ですので、検討事項といたします。</p>
	4	<p>近所のアパートにゴミ出しを随時にやる人がいてカラスに散らかされて迷惑です。ゴミが車にひかれて散乱しています。家主に嚴重注意をして下さい。 >アパート住所・・・桜堤●—●—●</p>	<p>現地調査を行い所有者又は管理者に連絡をいたします。なお、ご指摘のアパートは2年前にご指摘のような状況があり管理者に要請し改善した経過があります。</p> <p>※個人情報について、編集してあります。</p>
	5	<p>ゴミ収集の件 9時前に出しておくように要請がありますが、午後2時ごろまで家の前にあり、加えてプラスチックの日に風が吹くと近所に舞ってきます。いつも9時半頃収集する瓶の業者に聞きましたら「わが社は市の西側の担当ですから」とのこと。風の日に、ごみ総合対策課に電話したら「交通事情で遅れる場合がある」との回答でした。 ゴミステーションが廃止されて個別収集になり改善されたと市報に報道されたが、各戸の家の前に何時間も放置されてはかえって迷惑です。対策として収集屋さんを市の西側業者と東側業者を選定したら収集が便利かと思えます。入札も必ずしも1社でなくても値段は維持できると思えます。</p>	<p>ごみ出し時間については、道路事情等により収集時間が変動するため、9時までに出すようお願いしております。収集地区については、収集時間を短縮するため、可能な限り東地区と西地区の曜日を分けて収集しています。ただし、資源物の一部で東地区と西地区を同一日に収集しているため、収集が遅くなることもあり、ご迷惑をおかけしています。しかしながら、今以上委託業者を増やしますと経費が増加することになりますので、ご理解くださいようお願いいたします。ゴミステーションから戸別収集に変更した大きな理由の一つは、「一人ひとりが出す自分のごみに責任を持つ」ということでもありますので、風の強い日などに散乱しないようにしていただきたいと考えております。なお、道路等にごみが散乱しているような場合は、ごみ総合対策課(Tel60-1802)にご連絡いただくか、あるいは、地域の皆様に清掃のご協力をお願いしたいと考えています。</p>
水害対策	1	<p>桜堤3丁目 床下浸水・道路の冠水 2005年5月、8月、9月の件 本管の改修</p>	<p>この地区の下水道は、汚水と雨水を別々に処理する分流式で整備され、国の整備基準である1時間に50mmの降雨に対応できる能力となっております。しかし、近年、局所的な集中豪雨があり、河川へ放流できる許容量を超えてしまい、浸水や道路冠水が発生しました。現在、雨水の放流は、西東京市の雨水管に接続し、石神井川へ放流していますが、河川の整備が完了していないこともあり、西東京市においても雨水管の整備を進められない状況にあります。このことから、西東京市と共に、河川管理者である東京都に対して、河川整備の早期実現を要請していきます。</p>

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
公園	1	少年達が気軽にキャッチボールや野球のできる場所があまりに少ない。公園も小さい子どもから老人までと全年齢が使うのではなく、幼児や老人用の公園を定め、他は自由に使わせたほうが良いのでは。団地中央公園を是非少年のキャッチボールができるように！	市では、特色ある公園づくりを進めていますが、すべての公園を幼児から高齢者までを対象に設置するのではなく、公園としての機能を特化し設置しています。キャッチボールのできる公園についても、現在、武蔵川公園で試行しており、今後も公園の利用形態等を検討していきます。
防犯	1	子どもの見守りに関連して防犯パトロールの強化をお願いしたい。	18年度にホワイトイーグルのパトロール車両を2台から3台に増車しました。19年度からは、本格的に市内を3台体制でパトロールする予定です。桜堤地区においては、新たに桜堤コミセンを立寄り警戒する予定であり、更にパトロールの強化を図っていきます。
	2	・(防災無線で防犯放送を) 防災無線で流すことで住民も注意するし、犯罪者にも効果があると思うのでぜひ実現を！	防犯放送については、放送をうるさいと感じる方などの意見もあることから、導入については慎重に検討したいと考えています。
防災	1	武蔵野警察のメールニュースのように災害時の情報をメールで配信できないか。日中は都心に勤めていて、市内には子どもだけ残っているので心配です。	現在、災害情報については、市ホームページ及び防災情報システムにより気象情報等を掲載しています。今後については、平成19年度防災・安全センター(仮称)の建設に伴い、システムをリニューアルし、携帯電話等からの詳細な検索も可能となるようにしていきます。
	2	上水北公園を防災公園に	桜野小学校には、平成19年度に井戸を掘る予定ですし、非常用トイレや色々な装備を整備しています。当然食糧も用意をしていますので、市としては桜野小への避難を前提に考えていますが、緊急時は、その時々状況に応じて判断をしたいと思えます。 市内公園については、改修時にあわせ、防災トイレ、ソーラー灯など防災機能を設置しております。上水北公園についても、改修時にあわせ、防災機能を備えた身近な公園としての整備を検討します。
	3	・(上水北公園を防災広場に) 災害があったとき、玉川上水を渡ることは困難になる場合もあるし、今の場所では遠いのでぜひ実現を！	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
玉川上水	1	玉川上水の雑木は総て切り倒し、昔のように桜の木に植え替える。	玉川上水内は史跡指定され、樹木・水辺の管理等は東京都が行っています。また、東京都においても玉川上水内の小金井桜を含めた樹木の計画的な維持保全、再生について検討しています。いただいたご意見については、東京都にお伝えします。
	2	玉川上水 桜の保全、鯉	
	3	上水の木の剪定をお願いしたい。落ち葉で家の樋が詰まって困る。	
	4	玉川上水の桜を守ろうについて水辺の一番良い場所に「けやき」があり、桜は上水どおりと五日市街道に面し、けやきの枝と車の公害にやられてしまっている。幼木を植えても育たない。桜堤という名にふさわしく、何とか手立てを考えてほしい。玉川上水の桜は天然記念物でもあるのだから。	
	5	桜の木保護 国の指定となったが桜の木が枯れてきました。櫟の木やドラセナ、アオ木の繁茂が桜を傷めています。都政への圧力(都がやるか市がやるか)をお願いします。	
市民生活	1	若い方達が一人でも多くボランティア活動に参加してもらうために、何か良い考えは。	ボランティアについては、阪神・淡路大震災以来、全国的に活動が広がっています。市では、本年3月に「NPO活動促進基本計画」を策定し、NPO・市民活動への市民への周知や参加を進め、それらの活動に対する様々な支援策を進めることとしています。 また、子鳩・けやき表彰という善行表彰制度を設け、高齢者施設でのお手伝いや、防災ボランティアに参加している子どもたちを表彰し、子どもたちにもボランティアを奨励する取り組みなども行っています。 中高生については、「中学生・高校生リーダー講習会」のプログラムとして、地域のイベントをスタッフとして手伝う「各種ボランティア体験」や、保育園等で子ども達とふれあう「保育体験」を実施しています。 さらに、ボランティアセンター武蔵野では、中学生以上を対象に「夏！体験ボランティア」事業として52施設の協力を得て、134名の参加により、ボランティア体験の場を提供しています。また、小学生を対象に「ボランティア探検隊！」事業として、ボランティア講座や手話講習を実施しています。市としても、地域の福祉力を高めるために、ボランティアセンターや関係機関と協力して青少年がボランティア活動に参加するきっかけづくりをこれからも進めていきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
市民生活	2	市のセレモニーホールがほしい 葬儀など	葬儀の場所については、現在、市内14のコミュニティセンター(分館含む)で無料で葬儀を行うことが可能となっておりますが、葬儀専用の施設を公共で設けるといのは難しいと思われま。
	3	第二中学校のテニスコートに夕暮れ時の簡易照明を増設してほしい。冬シーズン5時まで利用料払っても使えないため。	テニスコートをはじめ学校の施設開放にかかる照明の設置については、近隣の理解、他校とのバランスなどの課題がありますので、これらを踏まえて検討していきたいと思ひます。

④都市基盤

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
ムーバス	1	ムーバスが無理なら路線の見直しを	今年3月、7路線目のムーバスの運行を予定しており、これで、ほぼ市内のバス交通空白・不便地域が解消されることから、来年度以降は、既設路線の課題を整理し、その上でムーバスに限定せず、新しい移動の考え方も研究していきたいと思ひます。
	2	桜堤にムーバスを走らせてください。 私達の住んでいる桜堤1丁目から武蔵境駅に出ようとする、歩いて30分。関東バスの境行きと小田急バスを利用しますが、満員の通勤時間帯を除くと極端に少なくなります。2~300メートル先にあるくぬぎ橋の小田急バス停は武蔵境駅行きですが、驚いたことに土、日、祭日のみ。しかも一日にたった1本、12時36分だけ。(以前、路線確保のためと聞いた事があります)だからと言って武蔵境駅に出るために車を使えば置く場所に困ります。 また、同じ料金を払いながら吉祥寺駅周辺の方はムーバスがあるから駅まで往復200円、桜堤の方は420円。一ヶ月にすると相当な違いとなります。桜堤を住みやすい街にするため新しい市長、邑上さんに期待しています。	ムーバス路線の今までの考え方は、一般バス路線の空白、また、便数の少ない不便地域に設定し、高齢者等が駅や街に出やすいようにするというものでした。したがって、桜堤は一般路線バスが数多く運行しており、ムーバスの対象ではなかったということです。しかし、現在、要望も、市役所に直接行きたい等、多様化してきており、今年3月の新規路線の運行により一定のムーバスネットワークが図られると思ひますので、今後は既存路線の課題を整理し、そのうえでムーバスに限定せず、新しい移動の考え方を皆様と議論していきたいと思ひます。料金については、未就学児童を除いて、全ての方に100円で利用していただひいており、今後の研究課題と考えます。
自転車	1	自転車駐輪場の登録・申請は市民優先にすべきと思ひます。市民申請分がすんだら市外申請とすべき。	市民優先については、他の市民の方からも要望を多くいただひいていますので、来年度検討してみたいと考えています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
自転車	2	自転車道路 中央線高架後の道路市街地の関係	自転車専用道路の整備については、道路幅の不足等の難しい面もありますが、自転車・歩行者が共存し快適な通行ができるよう工夫をしていきたいと思っております。 中央線高架後の関連側道については、幅員6m～13mの道路になりますが、どのような道路にするかは決まっておりません。今後は高架下の利用形態も含めて、自転車も乗りやすいまちになるように工夫していきます。
道路	1	最近ちらしでくぬぎ橋通りの舗道拡幅の情報を知りました。詳しく教えてください。	くぬぎ橋通りは、全幅員12m(歩道両側2m、車道8m)で、整備済みの路線です。市議会でも歩道の拡幅についての質問もありましたが、歩道の2m内には植栽帯や電柱もあり、拡幅には非常に困難な場所となっています。今後、どのような方策があるかなど、庁内での議論を進めていきます。
	2	くぬぎ橋から境橋バス停までの歩道が狭く、自転車も多いので車椅子で通行すると危険。	玉川上水の南側は市道93号線であり、北側の五日市街道は都道になっております。市道側は平成16年にバリアフリーに配慮した歩道整備を行い、歩道幅員2.2m～3.2mになっております。五日市街道側は上水敷地を利用した遊歩道になっております。 五日市街道側については、所管している東京都に対して、いただいたご意見をお伝えしたうえで、改善を要請いたします。
	3	くぬぎ園の通りで左折車が横断歩道をまたがってとまっているので取締りを。	現地の状況を把握したうえで、武蔵野警察署に連絡します。
	4	玉川上水 くぬぎ橋～梶野橋までが一方通行路になっているが、一方通行路が長すぎる。何とかならないか。車のスピードの出しすぎなど問題がある。	ご指摘の道路については、都市計画道路ですので、拡幅事業促進を東京都に要請していくとともに、現状の道路構造を変えることにより、緩和が図れないかを検討したいと思います。また、この道路だけの問題としてではなく、地域全体の交通規制・体系を見直し、特定の路線への負荷の集中を防ぐことも必要であると考えます。
	5	桜堤2丁目の五日市街道と平行している一方通行の交通量がとても多い。都との共同道路としてのことだが、解決する方法はあるか？	
旧桜堤公園	1	桜堤公園跡地に良心的なショッピングセンターを誘致してほしい。毎日の買い物をもっと近くでできればありがたい。	武蔵野都市計画一団地の住宅施設では、公益施設の中で店舗の設置を位置づけており、周辺の店舗やスーパーの不足を補う程度の施設を団地中央部に計画しています。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
旧桜堤公団	2	旧桜堤公団跡地 土地利用基本計画 高密度(高層)計画ではなく、低・中密度計画(旧公団仕様)で推進できないものか？	土地の合理的かつ有効利用を図るため、中高層住宅を周辺環境と調和させながら、日照を確保するように住宅を配置する方針であり、建ぺい率・容積率については、周辺の指定より下げ、また建物から一定の離隔距離をとるなど、団地周辺の居住環境を損なわないように配慮しています。
	3	桜堤公団跡地2丁目小金井寄り13階建て3棟建築計画について ビル風高さ制限等風致を害さぬよう、また、東小金井駅行き高圧線の横道路を小金井市、武蔵野市で開通させてほしい(旧団地テニスコート横路地)	市と都市再生機構との協定及び関係法令等を遵守して工事が行われています。 ご指摘の道路は、都市計画道路に位置づけられており、今後10年の間での事業化が予定されていますが、当面は小金井市に繋がる道路として、歩行者及び二輪車専用で維持する予定です。
まちづくり	1	桜堤3丁目 1. 地域に病院を 2. 地域にショッピングセンターを	1. 経営上、市が医療施設を設置することは難しいことから、民間の医療機関が設置を申し出た場合に、市の立場からできる協力をするというに限られますが、武蔵野都市計画一団地の住宅施設では、公益施設の中で診療所を位置づけています。 2 武蔵野都市計画一団地の住宅施設では、公益施設の中で店舗の設置を位置づけており、周辺の店舗やスーパーの不足を補う程度の施設を団地中央部に計画しています。

⑤行・財政

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
市民参加	1	協働事業で地域猫活動(野良猫に関する問題を地域ぐるみで解決すること)が取りあげられたことを大いに評価し、市に大変感謝している。今後様々な壁にぶつかることがあるだろうが、ぜひとも何とか継続してほしい。	猫トラブルゼロを目指して、市民との協働事業を平成18年度より実施しています。 市としても、情報提供、広報活動をはじめトラブル未然防止のための協働活動を実施していきます。

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
市民参加	2	<p>市が「武蔵野地域猫の会」と協働してから25日経過した。この会の活動内容の中には、『不妊・去勢手術の助成(飼い主のない猫対象)』が含まれている。しかし、地域猫活動を実際に行なっている一般市民には情報が伝わっていない。</p> <p>そこで、協働事業の相手に以下の点を今以上に強く働きかけてほしい。</p> <p>①今日からでも一般市民に会は情報提供をすること。</p> <p>②会の中で閉じないこと。</p> <p>③12月28日以降、地域猫活動をしている会員以外の一般市民が不妊・去勢手術を行なっている際に、会員と同様に助成金がもらえるように救済措置をとること。</p>	<p>猫トラブルゼロ事業も含め、環境まちづくり協働事業の実施にあたっては、市民・団体とよく協議し、よりよい事業となるよう進めていきます。</p>
税金	1	<p>市都民税の変更について</p> <p>1. より身近な行政サービスを効率よく行なえるよう国より地方へ税源の移譲が行なわれるようですが、具体的な指針があるや否や</p> <p>2. 税額の何パーセントかを市民の代表委員を選任の上利用できるようにできないか</p>	<p>1. 税源移譲は三位一体改革により国庫補助負担金の削減及び地方交付税の見直しとともに実施されますが、所得の高い方が多い本市では、この平成19年度からの税源移譲により、個人市民税が7億9,000万円減収になる見込みです。国庫補助負担金削減の影響額とあわせて13億円を超える財源不足が生じます。これまでの市民サービスの水準を維持し、さらに拡充していくため、より効率的な行政運営に努めていきます。</p> <p>2. 現在設置している武蔵野市NPO活動基本促進基本計画策定委員会で、個人市民税額の一定割合を納税者が選択する市民活動団体へ支援する制度について研究を行っています。市川市が実施している「納税者がNPO市民活動団体に個人市民税1%相当額を支援する」という制度については、「市民自らがNPO・市民活動団体への支援を決める」という魅力的な制度である一方、①住民税納税者のみに投票権利者が限定される、②参加率が低い(市民の1.2%)、③投票結果によってNPO・市民活動団体の事業規模を見直す必要があるなどの課題もあるようです。市では、その答申を受けて、本市にふさわしいNPO支援策などの制度を検討していきたいと考えています。</p>
投票所	1	投票所が遠く、高齢のためだんだん大変になりましたのでコミセンで投票が出来たらとお願いします。	<p>選挙人の登録人数を他の投票区と比較したり、記載台、投票箱、投票管理者、立会人の机、椅子の設置などに必要な広さなど、多面的に検討いたしました。桜堤コミセンに投票所を設置することは、現段階では困難と判断いたしました。桜堤2丁目内に大規模住宅の建設計画の中で、投票所が設置できる集会施設となるよう要望していきます。</p> <p>なお、期日前投票所を武蔵境駅南口の防災協会・吉祥寺駅北口商工会館3階商工会館に開設しますのでご利用ください。</p>
	2	桜堤コミセンを投票所をお願いします。	
	3	昨年投票所の件で署名をしました。桜堤3丁目の問題だけではなく考えてほしい。	

分類	番号	意見等	市の回答・対応方針
情報公開	1	市議(市長にあるかどうか分からないが)の政務調査費は、武蔵野ではどうなっているのか。問題はないのか。	市政調査研究費は、議員の調査研究活動を充実・強化し、議会の活性化を図る目的で設けられている制度です。本市では、月40,000円交付されています。収支報告には、平成18年度より領収書等の添付も義務付けられ、透明性がより高められたと考えています。さらに、議会においては、より適正に支出されるための指針を作成中です。
	1	市役所のスリム化を早急に	市では「第二次行財政改革を推進するための基本方針(平成17～21年度)」を定め行財政改革に取り組んでいます。具体的には、第四次職員定数適正化計画を定め、職員定数の削減を進めています。また、「事務事業・補助金見直し委員会」を設置して、見直し作業に着手しております。
効率的な行政運営	2	市議会議員の定数を26名から20名に	平成18年第4回武蔵野市議会定例会において、議員定数条例が改正され、30名から26名になりました。これは、市役所が進める行財政改革と同様に議会改革の一環として、一昨年度より議会運営委員会で議論を重ね、あわせて議員定数削減に関する陳情が採択されたのを受け、市議会が4名削減することを他市の状況などを勘案した上で判断したものと理解しています。改選後、26名として新議会がスタートいたします。市としては、この状況をしばらく見守っていきたいと考えています。
	3	武蔵野市議会議員を4名削減した根拠をお知らせください。	
	4	議員定数削減について削減に賛成か反対かより流れが見えないのが問題。どういう経過で削減にいたったか説明がほしい。	
武蔵野プレイス	1	武蔵野プレイスはいつ出来るのですか。期限を教えてください。	現時点の計画では、平成19年度に実施設計、その後、およそ2年間の建設工事を経て、22年度中には開館する予定です。
	2	武蔵野プレイス建設に伴い、西側道路拡張の件、観音院側お墓を縮小する理由。なぜ東側を拡張しないか。前回も縮小されました。	都市計画道路3・4・27号(西側道路)は、JR高架事業に伴い計画決定し、16mに拡幅する計画です。道路の計画線は、プレイス側、観音院側、それぞれ応分の負担で計画しております。

主役は市民です

タウンミーティングは、市民の皆様と市長が地域の課題や市政について意見を交換する会です。

お気軽にご参加いただき、あなたの声をお聞かせください。

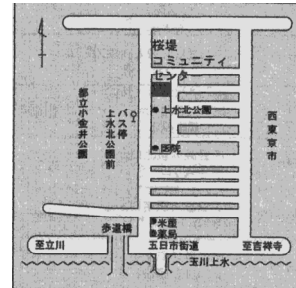
●期日 平成19年1月20日(土)

●時間 午後1時30分から4時

●会場 桜堤コミュニティ
センター

武蔵野市桜堤 3-3-11

電話 0422-53-5311



- ◆内 容 会の前半は「桜堤のまちづくり」をテーマに、後半は市政全般について話し合います。
- ◆出席者 市民の皆様（どなたでも）、邑上守正市長
桜堤コミュニティ協議会、市関連部長
- ◆申 込 当日、直接会場へお越しください。
- ◆主 催 武蔵野市・桜堤コミュニティ協議会（共催）

*お車でのご来場はご遠慮ください。

*タウンミーティングは議会開催月（3，6，9，12月）を除く毎月、年8回、市内各コミュニティセンターで開催する予定です。

問い合わせ◎武蔵野市企画政策室市民活動センター
Tel.0422-60-1829 Fax.0422-51-2000

市民と市長とのタウンミーティング

2007・1・20（土）午後1：30～4：00

住みよいまち 桜堤

あなたも参加しませんか？

桜堤のまちづくりに…

住み慣れたまちでいつまでも

- ・ 高齢者が住み続けられるために
- ・ ムーバスを桜堤に
- ・ 桜堤コミセンを投票所に

安心・安全なまちをめざして

- ・ 上水北公園を防災広場に
- ・ 水害対策は？
- ・ 防災無線で防犯放送を

子どもを守るために…

- ・ 地域でできること
- ・ 市で進めてほしいこと
- ・ 中学校給食の早期実現を

快適な住環境を!!

- ・ 玉川上水の桜を守ろう
- ・ 旧桜堤団地跡地の利用計画
- ・ ごみの不法投棄対策

～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・

当日参加できない方で、市長にご意見・ご要望のある方は、下記にご記入の上、桜堤コミュニティセンターにお届けいただくか、FAXでお送りください。

.....

.....

.....

.....

第9回

市民と市長のタウンミーティング

報 告 書

発行 平成19年 3月

武蔵野市企画政策室市民活動センター

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)